

お知らせ

平成28年度 札幌市医師会医政講演会

主催 札幌市医師会



<日時>

平成29年3月13日（月）午後6時45分

<場所>

札幌市医師会館5階大ホール（札幌市中央区大通西19丁目）

<テーマ>

「医療費と医療政策（仮題）」

<講師>

慶應義塾大学総合政策学部教授 印南 一路 先生

<印南 一路（いんなみ いちろ）先生 ご略歴>

- 1958年 神奈川県に生まれる
- 1982年 東京大学法学部卒業
- 1982年 富士銀行（現みずほ銀行）入社
- 1984年 旧厚生省保険局企画課に出向
- 1986年 ハーバード大学行政大学院（ケネディ・スクール）留学（フルブライト奨学生）
- 1988年 シカゴ大学経営大学院（ヒレル・アインホーン奨学生）
- 1992年 博士号取得。同大学意思決定論センター研究員。
- 1993年 シカゴ大学経営大学院助教授
- 1994年 慶應義塾大学総合政策学部助教授
- 1998年 スタンフォード大学留学（客員研究員）
- 2001年 慶應義塾大学総合政策学部教授
- 2001年 株式会社キングジム社外取締役
- 2008年 一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構研究部長（兼任）
- 2011年 厚生労働省中央社会保険医療協議会委員（公益担当）

【専門分野】

医療福祉政策・意思決定論・交渉論・組織論

【主な著書】

- 「再考・医療費適正化—実証分析と理念に基づく政策案」 「生命と自由を守る医療政策」
- 『『社会的入院』の研究』 「人口構造の変化を踏まえた医療提供体制の戦略的構築」
- 「国、都道府県の医療費適正化計画の重点対象の発見に関する研究」 他多数

今年度の札幌市医師会医政講演会は、慶應義塾大学総合政策学部教授であり、日本の医療経済研究の第一人者としてご活躍中の印南一路先生をお招きして開催することになりました。

印南先生の専門分野は医療政策等で、形成過程論、医療費分析等を中心に研究され、「日米の医療費支払方式」で吉村賞受賞。2009年の著書『『社会的入院』の研究』では、第52回日経・経済図書文化賞、第1回政策分析ネットワーク賞本賞を受賞しております。

印南先生は、研究者としてのみならず、行政や医療者の立場など、多角的な視点から考慮し論ずる新たな医療政策に、各界から多くの注目が集まっております。

印南先生のご講演は、今後の日本の医療を考える上で非常に参考になる内容と思われます。折角の機会ですので、多数の先生方や医療機関の職員の皆さまにもご参加賜りますようお願い申し上げます。

<参加方法> 事前の申し込みは必要ありません。
直接会場へお越しください。

<問合せ先> 札幌市医師会事業二課 TEL011-611-4181